

スーパー耐久シリーズ2010 第7戦

もてぎスーパー耐久 オーバルバトル

2010
11/27 予選&決勝 SAT.
<11/28 SUN. 悪天予備日>

スーパー耐久最終戦はスーパースピードウェイが舞台の高速オーバルバトル！！



2009年オーバルバトルのワンシーン

2008年11月に初めて行われた、もてぎスーパースピードウェイでの「高速オーバルバトル」。この時は特別戦、スペシャルステージとして開催されたが、昨年はシリーズ最終戦に組み込まれた。シリーズチャンピオン決定の舞台となったこの戦いは、当然のように大接戦、大激戦となり、詰めかけたファンを大いに沸かせた。

今年もオーバルバトルが最終戦。ST-1クラスこそ、タイトルが決定したものの、その他のクラスはここでチャンピオンが決まる。まさに負けない戦いが、シリーズ中最もハイスピードでくり上げられるのだ。ST-1クラスもトップスピードに勝るライバルがチャンピオンに一矢報いようと最後の優勝を狙っている。すでに各チームとも昨年までの走行データがあり、スピードはさらにアップしそう。ドライバーもチームも、そしてファンも未知の高速バトルを体験することになる。

トップスピードに勝るポルシェGT3でBMW Z4Mクーペに勝つ！ チャンピオン谷口信輝組に、立川祐路組が襲いかかる！！


 BMW Z4Mクーペの谷口信輝(左)、
I-シャハラム(中央)、柳田真孝(右)

ST-1クラス(エンジン排気量3501cc以上)は昨年のチャンピオン、BMW Z4Mクーペの谷口信輝が今年も強さを見せつけ、柳田真孝、I-シャハラムと組んで開幕戦から驚異の6連勝を達成して2年連続のチャンピオンに輝いた。谷口は昨年もツインリンクもてぎオーバルバトルを制しており、今年も優勝で締めくりたいところだが、それを阻止しようとしているのがポルシェ


 ポルシェGT3の竹内浩典(左)、
清水康弘(中央)、立川祐路(右)

GT3の清水康弘／竹内浩典／立川祐路組だ。立川はこれまでSUPER GTで数々の記録を打ち立て、GT最速男と呼ばれた国内トップドライバー。今シーズン開幕戦のもてぎではデビューレースで見事予選PP(ポール・ポジション)を獲得したほどだ。そのポルシェGT3、トップスピードはBMW Z4Mクーペに勝ると言われており、高速オーバルバトルで真価を発揮する。これに立川の速さが加われば、谷口組に一矢を報いることもできるはず。当の立川も「オーバルでは優勝を狙っています」と宣言するほど自信を持っているのだ。BMW Z4Mクーペ対ポルシェGT3、谷口信輝対立川祐路の戦いは、今シーズン最高の、そして最速のバトルとなりそうだ。



BMW Z4Mクーペ



ポルシェGT3

ST-2クラスはエボIX対エボX、新旧ランサーの対決！

ST-3クラスはBMW M3対Honda NSX

ST-4クラスはインテグラ対S2000のHonda対決！



ST-2 ランエボX



ST-2 ランエボIX

ST-1クラス以外はタイトル争いが最終戦までもつれ込み、スーパースピードウェイがタイトル決定の舞台となった。ST-2クラス(3500cc以下の4輪駆動車)はランサーの新旧対決。ランサーエボIXの大橋正澄／阪口良平／花岡翔太組がランクトップ。これをエボXの峯尾恭輔／村田信博組が追う展開。

ST-3クラス(3500cc以下の2輪駆動車)はBMW M3の伊橋薫／廣田秀機／三澤伸輔組をHonda NSXの川口正敬／植田正幸／佐々木孝太組が、4クラス(エンジン排気量2000cc以下)はHondaインテグラの浅野武夫／笠原智行／岡野陽明組をHonda S2000の服部尚貴／市嶋樹／木下孝之組が追う展開となっている。

この3クラスともトップと2位のポイント差はそれぞれ23、22、18ポイントと開いているが、最終ラウンドでは2レースとも優勝すれば24ポイント、予選PPの1ポイントを加えると最高で25ポイント獲得できる。もしライバルにアクシデントが起きれば逆転のタイトル獲得となる。もちろん追うチームは皆それを狙っているわけで、全力で勝ちを狙ってくる。奇跡の大逆転劇もありそうだ。



ST-3 NSX



ST-3 BMW M3

決勝はそれぞれ50ラップの2レース開催！ アクセル全開の後に強烈なブレーキング。極限のバトルが観客席の目前で展開される！



オーバルコース、スーパースピードウェイを絶えずアクセル全開に近い状況で駆け抜けるのがこのレース。安全性を考慮し第1ターンと第3ターンにパイロンを立てたシケインが設けられ、マシンはその手前で一気に減速することになるが、このブレーキングも強烈。減速Gがマシン、ドライバーに容赦なく襲いかかる。シケインを抜けると今度は一気に加速し、ストレートはアクセル全開だ。スーパースピードウェイは観客席と近く、シケイン手前でライバルに並びかける迫力のシーンが目の前で展開される。ドライバーの動きも見えるため一層迫力が増すことになる。優勝をかけた、タイトルをかけた戦いが圧倒的な迫力で見ると迫ってくるのだ。これが50ラップも繰り返され、しかも2レースで争われる。オーバルコース、スーパースピードウェイならではの迫力をぜひ体感してもらいたい。

- 大会名称：スーパー耐久シリーズ2010 第7戦 もてぎスーパー耐久オーバルバトル
- 主催：株式会社モビリティランド / エム・オー・スポーツクラブ(M.O.S.C.)
- 公認：社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 後援：茂木町 / FM NACK5

“超接近”高速バトルを体験せよ！ 佐藤琢磨が語るスーパー耐久“オーバル決戦”の見どころ

2010年から活躍の舞台をアメリカに移し、インディカー・シリーズに挑んでいる佐藤琢磨。しかし、そこで体験した戦いは、彼がよく知っているF3やF1とはまったく異なるものだったという。

「インディカーの場合、コースにもよっては340km/hで走りながら2台、3台と横並びになることがあります。これを2ワイド、3ワイドと呼びますが、ストレートならまだしも、コーナリング中にクルマをコントロールしながらバトルするんだから、本当に痺れますよ」

しかも、ここにもうひとつ“目に見えない要素”が加わる。それが空気の複雑な流れ、いわゆるタービュランスである。

「タービュランスをいかに制するかで、バトルの行方も決まります。オーバーテイクを仕掛ける時も、タービュランスの影響を大きく受けるのでポジションの取り方はすごく難しい。たとえば、誰かの後ろにつく場合、イン側とアウト側ではタービュランスの受け方がまるで違う。基本的にはアウト側のほうがより影響は大きいんですが、このポジション取りを間違えると、あっという間にフロントが流れ始めて、一気にウォールに向けて吸い寄せられていきます。このときのアンダーステアのレベルはF3やF1の比じゃない。かといってアクセルを緩めれば、元のスピードに戻るまで時間がかかって、たちまちポジションを落としてしまう。この微妙な駆け引きが、オーバルレーシングの難しさだと思います」



佐藤琢磨選手

では、ツインリンクもてぎのオーバルコースで繰り広げられるスーパー耐久の1戦では、どこが見どころになるのだろうか？

「スーパー耐久を戦うツーリングカーやクーペの場合、インディカーのようなフォーミュラカーに比べると、エアロダイナミクスの悪影響は受けにくいはず。いいかえれば、他のマシンに接近したとき、ダウンフォースが減ることによるマイナスよりも、空気抵抗が減ることのでられるメリットのほうが大きい。したがって、接近戦はより仕掛けやすいでしょうね。これがオーバルコース、つまり超高速コースで繰り広げられるのだから、相当白熱したバトルが繰り広げられるんじゃないでしょうか。しかも、コースの途中にはシケインが設けられるので、ここでは激しいブレーキング競争が見られる。きっと、最初から最後まで目の離せない、エキサイティングなレースになると思いますよ」



2009年 スーパー耐久オーバルバトル スタートシーン



2010年 インディジャパン スタートシーン

チケット好評販売中！

[価格はすべて税込]

仲間を誘ってツインリンクもてぎへ行こう！

もてぎスーパー耐久オーバルバトル開催日11月27日(土)はお得に楽しめる！

オフ会プラン

仲間の車と5台でツインリンクもてぎへGo！なんと！場内に1台**500円**で入場できる！

※お仲間と車5台での入場時のみ有効です。

※このプランでレースを観戦することはできません。

オフ会+スーパー耐久観戦プラン

レースだけ！？もてぎのコースを走ってみたい？

前売観戦券(3,200円) + 前売4輪駐車券(1,000円)が通常4,200円のところ**3,000円**に！

さらにはあなたの愛車でツインリンクもてぎのオーバルコースをパレード走行できる！

レースがっちりプラン

完売となりました

レースを丸ごと楽しんでみよう！[チケット名:スーパー耐久満喫プラン]

前売観戦券(3,200円) + 前売4輪駐車券(1,000円) + ピットウォーク(1,000円) + パドックパスが、通常8,200円のところ**6,000円**に！

さらにはあなたの愛車でツインリンクもてぎのオーバルコースをパレード走行できる！

※各プランの詳細、及びお申込み(11月21日までの事前受付のみ)は
ツインリンクもてぎ公式サイト(<http://www.twinring.jp/>)へ

■観戦券

	大人 (高校生以上)	子ども (3歳~中学生)	ファミリー
前売	3,200円	500円	7,400円
当日	4,000円	500円	—

※ファミリーチケットは大人2名+子ども2名+駐車券1台がセットになったお得なチケットです。

※お電話による通信販売およびMOBILITY STATIONは11月21日(日)までです

■パドックパス&ピットウォークパス

パドックパス (高校生以上)	ピットウォーク (高校生以上)
3,000円	1,000円

※中学生以下のお子様はパドックへの入場及びピットウォークへの参加が無料となります。

※安全なレース運営を行う為、ピットボックス上部へは終日レース関係者以外の立ち入りを禁止とさせていただきます。
あらかじめご了承ください。

※パドックパス、ピットウォーク券には別途観戦券が必要です。

※パドックパス、ピットウォーク券は前売で完売の場合は当日の販売は行いません。

※お電話による通信販売およびMOBILITY STATIONは11月21日(日)までです

株式会社 モビリティランド **ツインリンクもてぎ**

〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町松山120-1

TEL (0285)64-0001

FAX (0285)64-0009

URL <http://www.twinring.jp/>

[価格はすべて税込]

■学割

高校生以上の学生にお得な学割登場！なんと前売観戦券3,200円が半額の1,600円でご購入いただけます。

高校生以上の学生	1,600円
-----------------	---------------

※中学生以下の方は子ども券にて観戦いただけます。

※学割は引換券の販売です。レース当日にツインリンクもてぎチケットセンターにて学生証をご提示の上、観戦チケットに引き換えとなります。

※学生証をお忘れの際は1,600円の追加料金が発生しますのでご注意ください。

※お電話による通信販売およびMOBILITY STATIONは11月21日(日)までです。

■グループ割

みんなで観戦するとお得なグループ割をご用意いたしました！

グループ割3 (大人3名。1,000円お得！)	グループ割4 (大人4名。2,000円お得！)
8,600円	10,800円

※お電話による通信販売およびMOBILITY STATIONは11月21日(日)までです。

■駐車券

	4輪	2輪	スーパースピードウェイ コースサイド(4輪)	らくらく指定駐車券 (P7駐車場)
前売	1,000円	500円	3,000円	3,000円
当日	2,000円	1,000円	4,000円	—

※らくらく指定駐車券は前売券のみの販売となります。

※らくらく指定駐車券は駐車エリア指定となります。

※らくらく指定駐車券はお一人様1台分の限定販売とさせていただきます。

※スーパースピードウェイコースサイド駐車券は100枚限定にて販売いたします。

※スーパースピードウェイコースサイド駐車券は別途観戦券が必要です。

※スーパースピードウェイコースサイド駐車券はツインリンクもてぎチケットセンター(窓口・電話による通信販売)およびMOBILITY STATIONのみ販売いたします。

■VIPテラス(屋外席・エリア指定)

大人 (高校生以上)	子ども (3歳～中学生)
8,500円	3,500円

※VIPテラスをお持ちの方はピットウォークへご参加いただけます。また、指定駐車券(大人のみ)およびお弁当とお茶が付きます。

■VIPスイート(屋内席)

最上級の観戦環境で最終戦を満喫！スイートならではの当日特典も！！

大人 (高校生以上)	子ども (3歳～中学生)
23,000円	17,000円

※VIPスイートをお持ちの方は、記念品・指定駐車券(大人のみ)・パドックへの入場・グリッドウォークおよびピットウォークに参加いただけます。また、スイートルームでのお食事、フリードリンク(ビール、ソフトドリンク)がご利用いただけます。

※前売80席限定。VIPスイートはツインリンクもてぎチケットセンター(窓口・電話による通信販売)およびMOBILITY STATIONのみ販売いたします。

[価格はすべて税込]

■快適観戦パック

暖かいVIPスイートルームで快適にレース観戦！ソフトドリンクのフリードリンク付き！！

観戦券+VIPスイートルームへの入場+フリードリンク付き	
大人(高校生以上)	6,000円
子ども(3歳~中学生)	3,000円

※前売のみとなります。また、ツインリンクもてぎチケットセンター(窓口・電話による通信販売)とMOBILITY STATIONのみ販売いたします。

※100枚の限定販売となりますので、完売になり次第、販売を終了させていただきます。

※フリードリンクの提供はソフトドリンクのみとなります。

※別途駐車券が必要です。

チケットをお求めになる前に必ずお読みいただきたい注意事項

<チケットの払い戻しについて>

11月27日(土)に開催される『スーパー耐久シリーズ2010 第7戦 もてぎスーパー耐久オーバルバトル』は1日に決勝レースが2回行われる2レース制で開催されます。お客様に安全にハイスピード・ハイレベルなレースをご覧いただくため、レース開催に際して、コースコンディション不良により、安全に走行するための条件が確保できない場合、翌日(28日)に順延する場合があります。

その場合のチケットの取り扱いは以下の通りです。

- チケットの払戻しは、予備日含む2日間で1レースも成立しなかった場合のみ行います。(順延に伴う払戻しは行いません。)
- 予備日を含む2日間の中で、1レースが成立した段階で興行成立となり、払戻しは行いません。
※1レースは50周の規定周回数、またはスタートから70分が経過した時点で先頭車両にチェッカーが振られ、レース成立となります。
- 予備日11月28日(日)に決勝レースが順延された場合、前売観戦券および11月27日(土)の当日観戦券にてご入場いただけます。
- 予備日を含む2日間で1レースも成立しなかった場合は、所定の期間・所定の場所にて払戻しをいたします。この場合、観戦券が著しい破損・汚損、又は紛失等で判断できない場合、払戻しには一切応じられません。また、宿泊費や交通費、通信販売時の送料等の補償はいたしません。
- 払戻し金額は、正規販売窓口を通して購入する金額が対象となります。ダフ屋・お客様間の売買・オークション等で購入された観戦券料金に対する補償はいたしません。
- 払戻しの対象となるのは、観戦券、駐車券のみとなります。パドックパスおよびピットウォーク券の払戻しはいたしません。

チケットのお求めは

※販売窓口によって販売期間、および取扱商品が異なる場合がございます。

■ツインリンクもてぎチケットセンター 窓口販売	11月26日(金)16:30まで (営業時間:平日9:30~16:30 土日祝9:30~17:00)
■ツインリンクもてぎチケットセンター 電話販売 ☎0285-64-0080	11月21日(日)17:00まで (営業時間:平日9:30~16:30 土日祝9:30~17:00)
■MOBILITY STATION (オンラインショップ) PC http://mils.mobilityland.co.jp モバイル http://mils.mobilityland.co.jp/mobile	11月21日(日)24:00まで (24時間受付)
11月26日(金)まで販売	
●チケットぴあ ●ローソンチケット ●e+(イープラス) ●CNプレイガイド ●Hondaウエルカムプラザ青山 ●道の駅もてぎ(栃木県茂木町) ●かましんもぴあ店(栃木県茂木町) ●STEP-1(栃木県茂木町) ●道の駅はが(栃木県芳賀町) ●鈴鹿サーキットレースチケットセンター ●セブンイレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK ●サンクス ●am/pm ※右記のコンビニエンスストアでは、一部取り扱いのない店舗がございます。[am/pm]	

■チケットに関するお問い合わせは... ツインリンクもてぎチケットセンター ☎0285-64-0080